

30th ベストセレクションコンサート

未来へのKISEKI



2015.12.13 日 14:30開場 15:00開演

三井住友海上

しらかわホール

地下鉄東山線・鶴舞線「伏見」駅下車 5番出口 徒歩3分
Tel. 052-222-7110

[全指定席] プラチナ席/5,000円 S席/4,000円 A席/3,000円
当日500円増し ※未就学児の入場はご遠慮下さい。

●プレイガイド

日本室内楽アカデミー設立30周年記念コンサート実行委員会 052-762-0666 jacmusic.jp (24時間予約可)

アイ・チケット 0570-00-5310 clanago.com/i-ticket (24時間予約可)

しらかわホールチケットセンター 052-222-7117 芸文プレイガイド 052-972-0430

プログラム

- バーバー 弦楽四重奏曲 5周年記念五夜連続コンサート「AMERICA アメリカ 亜米利加」より
 - ベンダ ピアノ協奏曲 第1番 第4回定期コンサート「18世紀名曲再発掘シリーズ」より
 - リヒャルト・シュトラウス ピアノ四重奏曲 第1回定期コンサート「ドイツロマン派作品」より
 - ピアソラ 革命・リベルタンゴ 他 第10回定期コンサート「プレイ ザ ピアソラ」より
 - クロード・ボリング フルートとジャズピアノトリオのための組曲より
クロード・ボリング バイオリンとジャズピアノトリオのための組曲より (CDリリース(日本クラウン社)の中から)
 - ワーグナー カバー曲 オペラ「ニュルンベルクのマイスタージンガー」より 序曲
- ※都合により曲目・曲順等が変更になる場合がございます。予めご了承ください。

●主催／日本室内楽アカデミー設立30周年記念コンサート実行委員会 ●協賛／楽友会

●制作・企画／佐々木惇利子 ●演出・構成／小島紀夫 ●舞台監督／岡田一彦 ●舞台製作／若尾綜合舞台

●お問い合わせ／クラシック名古屋 052-678-5310 日本室内楽アカデミー 052-762-0666 e-mail: jacmusic@jacmusic.jp

日本室内楽アカデミー 30th ベストセレクションコンサート—未来へのKISEKI— 企画に寄せて

日本室内楽アカデミーが「最高の室内楽」を目指して、東京、名古屋、京都、大阪のソリスト4名で発足したのが、30年前。その間の活動では様々な内容のコンサートを多々してまいりました。今日はその内のごく一部ですが、エポック的な意味のある名曲を選びました。未来へのKISEKI（軌跡が奇跡へ）につながるように、多くのご支援くださった皆様へ、心からの感謝の気持ちを込めて演奏します。

佐々木 惇利子

PROFILE



佐々木 惇利子 (ささき よりこ) ピアノ

桐朋学園女子高等学校(共学)を経て同大学音楽学部卒業。アメリカ合衆国政府より日本人音楽家として初めて招待を受け、小泉首相、海部首相、橋本首相など歴代総理経験者と同じプログラムで招待される。その縁からUSツアー(カーネギーホールなど)またロンドンにて「JAPAN2001」の公式プログラムに招聘され高い評価を受ける。名古屋芸術奨励賞(音楽部門最年少)、愛知県芸術文化選奨、平成21年度文部科学大臣表彰(音楽分野で最年少)など受賞多数。

2004年から2011年まで9年間東海テレビ放送にて「惇利子の一奏一会 —素敵にTALKⅢ— 環境立国への交響曲」を2011年から2012年テレビ愛知にて「未来への序曲 —金言の庭」のキャスターをつとめ、一昨年10月より東海ラジオ「惇利子サンデーカフェ」のパーソナリティとしてトークと音楽を担当。

名古屋演奏家育成塾実行委員会実行委員長として、若手の演奏家の育成を行っている。

特)日本室内楽アカデミー理事長。



木全 利行 (きまた としゆき) ヴァイオリン

1971年全日本学生音楽コンクール小学生の部第3位、1976年から1979年にかけて桐朋学園高校音楽科で学び、1979年NHK交響楽団に入団、民音室内楽コンクールにて「斎藤秀雄賞」を受賞、フィンランドに於けるシベリウス・ウィークにソリストとして招聘される。NHK交響楽団メンバー。

特)日本室内楽アカデミーメンバー。



松実 健太 (まつみ けんた) ヴィオラ

桐朋学園女子高等学校音楽科(共学)同大学卒業。英国王立音楽院ヴァイオリン科を首席で卒業。同ヴィオラ研究科終了。パロマードー国際室内楽コンクールにて最高位を受賞。ライオネルターティス国際コンクール弦楽器部門優勝、ピーターシドルフ特別賞受賞。これまでの活躍に対して王立音楽院よりHon. Aram(王立名誉会員)の称号を授与される。2006年のライオネルターティス国際音楽コンクールの審査員を務めた。

東京学芸大学、昭和音楽大学、などで後進の育成を行っている。使用している楽器は昭和音楽大学所蔵のフランシス・ゴッフリヤ(1700年代)

特)日本室内楽アカデミーメンバー。



小川 剛一郎 (おがわ ごういちろう) チェロ

桐朋学園大学音楽学部を首席で卒業。パリ・エコールノルマル音楽院最高位を得て卒業。日本音楽コンクール第3位。ヨーロッパ各地で活躍。ラジオフランスの招きでパリにてレーヌ・フラショー追悼コンサートに招かれる。2009年には桐朋のチェログランドコンサートのメンバーとしてサントリーホールで天皇、皇后両陛下ご臨席のもと、演奏する。BS放送にて3回出演。

特)日本室内楽アカデミーメンバー。



竹内 梓 (たけうち あずさ) フルート

国立音楽大学器楽科卒業。日本演奏連盟新人演奏会オーディション合格。新進演奏家紹介コンサートに出演、オーディション最優秀賞受賞。大阪フィル、名古屋フィル、ブルガリア国立トルブービン交響楽団にてソリストをつとめる。

名古屋音楽大学講師。名古屋管楽五重奏団代表。

特)日本室内楽アカデミーメンバー。



飛澤 浩人 (とびさわ ひろと) ヴィオラ

桐朋学園女子高等学校(共学)を経て同大学音楽学部卒業。サイトウキネンオーケストラのメンバーとして公演に参加。フランスの第4回モーリス・ヴェー国際ヴィオラコンクール第2位(1位なし)。文化庁在外研修員としてパリに留学。パリ・エコールノルマル音楽院演奏学科を最高位を得て卒業。L'Orchestre National des Pays de la Loireにて第2奏者として入団。NHK交響楽団次席奏者。



田中 孔波 (たなか こなみ) ピアノ

桐朋学園大学音楽学部演奏学科ピアノ専攻卒業。アムステルダム音楽院(オランダ)に留学し、ディプロマ、修士課程を修了。

「第14回名古屋演奏家育成塾」奨励賞、「第5回岐阜国際音楽祭コンクール」第2位、「第1回名古屋音楽コンクール」第2位(最高位)、「第6回全日本芸術コンクール」第1位。

これまでにオランダ、名古屋、東京にてリサイタルを開催。

2012年、名古屋市民芸術祭特別賞受賞。



長谷川 裕祐 (はせがわ ゆうすけ) ドラムス

名古屋音楽大学卒業。

大学在学中よりガムラングループスカラサクラのメンバーとして、インドネシアのバリアートフェスティバルでの演奏など国内外を問わず演奏活動を展開している。

打楽器を栗原幸江、有賀誠門、今村三明、イ・クトゥツ・スウェントラの各氏に師事。

現在、同朋学園高等学校音楽科講師。